

研究課題名	脂肪性肝疾患症例のコホート研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 消化器内科 氏名 玉城信治
研究期間	(西暦) 2024 年 8月 ～ 2030 年 3月
研究の意義・目的	脂肪性肝疾患は日本人の30%程度が罹患していると考えられます。脂肪性肝疾患は肝硬変や肝臓に進展するため、その抑止は重要な課題です。しかし、脂肪性肝疾患においてリスクの高い症例を同定する方法や合併症を早期発見するための適切な検査方法はいまだ確立されていません。そこでこの多施設共同研究では、脂肪性肝疾患患者さんの病気の進行を観察することで、適切な検査方法やリスク症例の拾い上げ方法を検証し、確立することを目的とします。これらを確認することができれば多数の脂肪性肝疾患患者さんに大きなメリットがもたらされると考えます。
研究の方法 (対象期間含む)	当院および研究協力施設に通院している脂肪性肝疾患さんを対象とします。保険診療内の通常の診療において、取得された血液検査結果や診療情報を収集・分析し、合併症（肝臓、肝不全、死亡や心血管疾患、他臓器癌など）の発生状況を調査します。  <b>研究期間</b> 研究機関の長の許可日 ～ 2030年 3月 31日
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む)  ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目  ③利用する者の範囲  ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①匿名化について 患者データを収集する際に各施設において匿名化されるため、個人が特定されるデータは収集されません。この試験で得られた結果を学会や学術雑誌に発表の際にも、患者の個人に関する情報が公表・同定されることはありません。  ②観察・調査項目 血液学的検査結果(AST, ALT, 血小板, など通常診療で取得した血液検査項目) 患者背景(年齢、性別、合併症または既往歴の有無)、投薬状況 通院開始日、病名登録日、肝硬変診断日、肝臓診断日、その他合併症の発生診断日、死亡日  ③利用するものの範囲は以下の通りです。 武蔵野赤十字病院田城信治 秋田赤十字病院 石井 透/旭川赤十字病院 長谷部 千登美/足利赤十字病院 室久 俊光/石巻赤十字病院 赤羽 武弘/伊勢赤十字病院 浦和 尚史/大分赤十字病院 成田 竜一/大阪赤十字病院 丸澤 宏之/大津赤十字病院 近藤 雅彦/岡山赤十字病院 小橋 春彦/金沢赤十字病院 荒井 邦明/唐津赤十字病院 窪津 祥仁/北見赤十字病院 上林 実/岐阜赤十字病院 安田 陽一/京都第一赤十字病院 藤井 秀樹/京都第二赤十字病院 盛田 篤広/神戸赤十字病院 白坂 大輔/さいたま赤十字病院 甲嶋 洋平/高槻赤十字病院 吉岡 拓人/高松赤十字病院 小川 力/伊達赤十字病院 久居 弘幸/徳島赤十字病院 野々木 理子/鳥取赤十字病院 横浜 桂介/富山赤十字病院 岡田 和彦/日本赤十字社長崎原爆病院 重野 賢也/長野赤十字病院 森 宏光/名古屋第一赤十字病院 吉岡 直輝/那須赤十字病院 佐藤 隆/日本赤十字社医療センター 吉田 英雄/原町赤十字病院 鈴木 秀行/姫路赤十字病院 中村 進一郎/広島赤十字・原爆病院 辻 恵二/深谷赤十字病院 牛山 叡/前橋赤十字病院 新井 弘隆/益田赤十字病院 岡本 栄祐/松江赤十字病院 内田 靖/松山赤十字病院 越智 裕紀/盛岡赤十字病院 藤原 隆雄/横浜市立みなと赤十字病院 先田 信哉/日本赤十字社和歌山医療センター 上野山 義人/高山赤十字病院 松下 知路/  ④ 個人情報管理責任者 武蔵野赤十字病院 消化器内科 副部長 玉城信治
問合せ先	武蔵野赤十字病院 消化器内科 副部長 玉城信治 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 TEL : 0422-32-3111 FAX : 0422-32-9551